

第490回今別町議会定例会会議録（第3号）

第3日（2月29日）

出席議員 6名

1番	本間 闘士 君	3番	田中 哲也 君
4番	小倉 潤二 君	5番	成田 精市 君
6番	本郷 良克 君	7番	福士 和比古 君

欠席議員 なし

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	阿部 義治 君
教 育 長	佐藤 泰仁 君
会 計 管 理 者 税 務 会 計 課 長	奥崎 匠 君
参事・総務企画課長	太田 和泉 君
町民福祉課長	山崎 真直 君
教 育 課 長	遠田 剛洋 君
総務企画課課長補佐	阿部 真紀子 君
総務企画課課長補佐	平山 茂樹 君
税務会計課長補佐	川村 一樹 君
産業建設課副参事	田中 讓 君
町民福祉課長補佐	成田 秀和 君
診療所事務長	平山 寛哉 君
代表監査委員	相内 啓司 君

職務のため議場に参加した事務局職員の職氏名

事 務 局 長	佐渡 慶剛 君
事 務 補 助 員	平山 良子 君

議事日程

第1 議案審議

- ・ 議案第9号 令和5年度今別町一般会計補正予算（第12号）
- ・ 議案第10号 令和5年度今別町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第5号）
- ・ 議案第11号 令和5年度今別町国民健康保険特別会計（診療施設勘定）補正予算（第5号）
- ・ 議案第12号 令和5年度今別町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）
- ・ 議案第13号 令和5年度今別町介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第4号）
- ・ 議案第14号 令和5年度今別地区簡易水道事業特別会計補正予算（第7号）
- ・ 議案第15号 令和6年度今別町一般会計予算
- ・ 議案第16号 令和6年度今別町国民健康保険特別会計（事業勘定）予算
- ・ 議案第17号 令和6年度今別町国民健康保険特別会計（診療施設勘定）予算
- ・ 議案第18号 令和6年度今別町後期高齢者医療特別会計予算
- ・ 議案第19号 令和6年度今別町介護保険特別会計（保険事業勘定）予算
- ・ 議案第20号 令和6年度今別地区簡易水道事業特別会計予算
- ・ 議案第21号 令和6年度今別町簡易水道事業会計予算

午前10時00分 開議

○議長（本郷良克君） おはようございます。

ただいまの出席議員は6名であります。よって、会議を再開いたします。

初めに、令和5年12月20日より新しい代表監査委員が選任されておりますので、一言挨拶をお願いします。

○参事・総務企画課長（相内啓司君） 議長よりお時間をいただきましたので、一言挨拶を申し上げます。

12月より代表監査委員となりました、相内啓司です。就任し間もないこともあり、勉強中のところもございますが、皆様のご協力をいただきながら、監査委員としての職務に努めてまいりたいと思っております。代表監査委員として、公正不偏の姿勢で職務を遂行し、町民の皆様や議員の皆様から信頼されるよう、業務執行状況を確認してまいりたいと思います。微力ではございますが、どうぞよろしく申し上げます。

議長、ありがとうございました。

日程第1 議案審議

○議長（本郷良克君） 日程に従いまして、議案審議に入ります。

議案第9号から議案第14号まで令和5年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算につき、一括議題に供します。

事務当局の説明を求めます。総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君）

〔議案第9号 令和5年度今別町一般会計補正予算（第12号）について説明〕

○議長（本郷良克君） 山崎課長。

○町民福祉課長（山崎真直君）

〔議案第10号 令和5年度今別町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第5号）〕

○議長（本郷良克君） 平山事務長。

○診療所事務長（平山寛哉君）

〔議案第11号 令和5年度今別町国民健康保険特別会計（診療施設勘定）補正予算（第5号）について説明〕

○議長（本郷良克君） 山崎課長。

○町民福祉課長（山崎真直君）

〔議案第12号 令和5年度今別町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）について説明、議案第13号 令和5年度今別町介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第4号）について説明〕

○議長（本郷良克君） 田中副参事。

○産業建設課副参事（田中 譲君）

〔議案第14号 令和5年度今別地区簡易水道事業特別会計補正予算（第7号）について説明〕

○議長（本郷良克君） 議案第9号を審議願います。小倉議員。

○4番（小倉潤二君） おはようございます。

議案書にはありませんが、昨年、竜飛今別漁業東部支店の倉庫を解体していただきました。その節は本当にありがとうございました。ただ、その倉庫を物置として使っていたんですけども、その跡地にプレハブとか建てる約束事ですか、あったんですけども、その後どうなったのでしょうか。

○議長（本郷良克君） 町長。

○町長（阿部義治君） これについては、先般も東部の副組合長とはちょっと話したんですが、まずできればプレハブというか、中古でもいいんだと。まだ大きさがどのぐらいが、まだ発泡スチロールだけなので、その辺は役員でもうちょっと相談してからということで、先週話したところであります。（「分かりました」の声あり）

○議長（本郷良克君） 本間議員。

○1番（本間闘士君） 29ページにあります、巡回バス購入費についてお聞きします。

先ほどの答弁でありますと、年度内の納期が実質無理だということで不用額にしたということですが、令和6年度に購入する予定はあるのかお伺いします。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） まず、巡回バス購入費ですが、本間議員も御存じとおおり、なかなか車が今頼んでも来ない状況です。ましてやバスになると、全然めどが立っていないというのが、こちらでいろいろ確認したところでございます。さらにはワゴンタイプが現在走っていますが、その車に対しても、先日新聞報道等でありましたけれども、そういう状況で販売できない状況になっておりますので、まず今年度に関しては購入できない状況というのがはっきりしたので、今回減額したところでございます。

来年度についても、状況がいまだ変わっておりませんので、今回当初予算のほうには計上していないところでございます。

○議長（本郷良克君） 本間議員。

○1番（本間闘士君） バスに関しては、分かりました。

続けて質問させていただきます。

19ページにありますヘリポート利用地除雪作業代として9万8,000円計上されておりますが、このヘリポート利用地除雪作業代として計上されている、その作業したところは、小学校の上の駐車場という認識でよろしいでしょうか。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） こちらについては、浜名のヤードのほうになるんですけれども、そちらにちょっと支援ヘリを使いたいという会社から依頼がありまして、除雪したところでございます。

○議長（本郷良克君） 本間議員。

○1番（本間闘士君） 分かりました。

続けて質問をさせていただきます。

69ページにあります、山崎放牧場避難舎改修工事、こちら未実施ということで400万円が減額になっておりますが、執行できなかった理由はどのような理由でしょうか。また、今後こちらのほうを改修する予定はあるのかお伺いいたします。

○議長（本郷良克君） 田中副参事。

○産業建設課副参事（田中 譲君） 山崎放牧場の避難舎改修工事につきましては、当初子牛肥育に向けた改修の予定だったのですが、物価高騰、物価高による資材の高騰により実施できなかったことと、当初こちらのほうで考えていた施設整備のほう、肥育に向けた施設整備のほうよりももっと設備費のほうがかかるということで、経費の面から実施できなかったものです。

今後は、避難舎での肥育計画自体をちょっと見直しする必要があるかと思っております。

○議長（本郷良克君） 本間議員。

○1番（本間闘士君） 新年度予算にも計上されておりますとおり、これから今別牛をブランド化するという点に対して、この避難舎の改修工事はいずれ必要になるのではないかと考えておりますが、ただいまの回答ですと、とりあえずは、令和6年度はその予定

がないということによろしいでしょうか。

○議長（本郷良克君） 田中副参事。

○産業建設課副参事（田中 譲君） そのとおりです。

○議長（本郷良克君） 本間議員。

○1番（本間闘士君） 分かりました。

ただ、今別牛をブランド化する上で、この避難舎の改修工事は必要ではないのでしょうか。

○議長（本郷良克君） 町長。

○町長（阿部義治君） 今、今年度分、まず予算を削除しました。

理由は、現在のこの予算ではちょっと小さ過ぎる改修になってしまうと。もう少し大規模にしなければいけないというの、和牛組合の皆さんとお話しながら、これからももう少し拡張したものも考えていかなければいけないということで、和牛組合のほうとも相談しながら今進めております。大きめの施設にしなければいけないということで、今考えております。

○議長（本郷良克君） 本間議員。

○1番（本間闘士君） 分かりました。

必要な設備等を協議した上で進めなければいけないので、令和6年度にまだ実施するとは言えないということによろしいですね。分かりました。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○3番（田中哲也君） 15ページです。総務費補助金の中に、未来を変える元気事業補助金とありますが、これの申込件数とかはどれぐらいあったのでしょうか。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） こちら、県から来る補助金です。これを使って、当町でいきますと、サーモン等のPR等事業に使ったりとか、あとパンフレットとかそういういったものを、観光のほうに今回使わせていただいたところでございます。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○3番（田中哲也君） 他団体の申込みとかはありましたか。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） こちらの申込制度の補助金ではなく、あくまでも町実施の事業に対して県から来る補助金ということです。（「分かりました」の声あ

り)。

○議長(本郷良克君) 福士議員。

○7番(福士和比古君) 皆さん、おはようございます。

先ほどヘリポートのお話しが出ていました。

話が飛ぶんですが体育館の建設時に、あの周辺にヘリポートを作りたいという話が当初はあったんですが、最近ほとんど聞いていません。その後の経過を、ありましたら伺いたいと思います。

○議長(本郷良克君) 町長。

○町長(阿部義治君) どうも、私も不在の期間があったので、その後の状況というのは、私が町長のときの、1期目の終盤で聞いたのが、やはり新幹線の線路があるということ、そういう関係で、あそこはヘリポートとしては適さないというのが分かった時点で、そこで今頓挫している状態です。

○議長(本郷良克君) 福士議員。

○7番(福士和比古君) 今現在、あそこの消防署の向かい側、道路挟んで向かい側の公園のところにヘリが発着しているみたいですが、あそこ、広域から見ればすぐ向かいだし、場所的にはいいのかもしれないけれど、やはりこの体育館のあたりは、新幹線の乗り降り等もあります。ましてや、今町長答弁したように、場所としてはちょっと、周りに木とかがあって、ヘリが到着するのにあまり適さないという話を聞いたことはあったんですが、もし話を進めて、可能なのであれば、体育館周辺にはぜひあったほうがいいんじゃないかと思いますが、いかがでしょうか。

○議長(本郷良克君) 総務課長。

○参事・総務企画課長(太田和泉君) そのヘリポート発着については、広域事務組合のほうからも、いろいろあそこ1か所、今福士議員がおっしゃられた1か所があります。今の今別小学校、旧今別小学校の駐車場も、まず一つの離着の場所になっておりますし、まだまだほかにも必要なかと思っております。また、駅周辺に関しても、ちょっと適している場所等を今後町のほうでも探して、そちらのほうで協議検討していきたいと思っております。

○議長(本郷良克君) ほかにありませんか。田中議員。

○3番(田中哲也君) 33ページです。

当補助金の中にこれ全部入ると思うんですけれども、移住支援や定住促進住宅の補助

金の、こういう補助金がありますっていうPRなどは、どのように行っているのでしょうか。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） こちらの青森の定住の事業のほうで、交流サポートというポータルサイトがございます。そちらのほうでこれらの補助金を紹介して、受入体制をとっているところでございます。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○3番（田中哲也君） ありがとうございます。

たまにメディアなどで紹介されていますけれども、例えば、青森県だけじゃなくて、都内に出向いて、都内のほうのそういう移住募集など、メディアのほうで目にする機会がありますが、県だけじゃなくて、そういう関東方面へのPR活動などは今後考えていますか。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 前回の定例会でも本間議員から同様の質問がございました。

当町においては、市内のほうで、移住フェアや移住相談会、そちらのほうには積極的に出向いてPR活動、また呼んでいるところでございます。（「分かりました」の声あり）

○議長（本郷良克君） ありませんか。福士議員。

○7番（福士和比古君） 卓球台購入の予算をとったんですが、その後、予定どおりに卓球台は購入されたのですか。

○議長（本郷良克君） 遠田課長。

○教育課長（遠田剛洋君） 卓球台のほうは購入しまして、体育館のほうに整備いたしました。

○議長（本郷良克君） 福士議員。

○7番（福士和比古君） それで、今現在もう利用されているのですか。

○議長（本郷良克君） 遠田課長。

○教育課長（遠田剛洋君） 今年度に関しては、ちょっと卓球大会等の準備はできていないんですが、体育館の利用者で卓球台を使いたいという方がいれば、一応使える体制はとっております。

使用の実績に関しては、確認は現状できておりません。

○議長（本郷良克君） 福士議員。

○7番（福士和比古君） せっかく便宜を図っていただいて購入したものですので、価値的に活用できるように、少しPRしたほうがいいんじゃないですか。

○議長（本郷良克君） 遠田課長。

○教育課長（遠田剛洋君） 当初予算のほうに、来年度卓球大会等もやるように、賞品代とかは、一応今要求しているところがございます。

使用できるようになったPRのほうも、ホームページやフェイスブック等を通じて、来年度以降やっていくようにしたいと思います。

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。田中議員。

○3番（田中哲也君） 99ページです。

補助金です。二股荒馬保存会の補助金、これ減額になっていきますけれども、説明していただけますか。

○議長（本郷良克君） 二股荒馬保存会の補助金。遠田課長。

○教育課長（遠田剛洋君） 毎年度、各団体から補助金の申請があれば交付をしているところなんですけど、今年度は二股荒馬保存会のほうから申請がなかったもので、減額計上したものです。（「分かりました」の声あり）

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○4番（小倉潤二君） また、すみません。今福士議員の卓球台についてです。

卓球だけあっても、当初予算には卓球のボール購入とか、ラケット購入の予算は載っているんですけども、卓球台だけあっても、その備品がないと卓球できないんですけども、その辺どう考えているんでしょう。

○議長（本郷良克君） 遠田課長。

○教育課長（遠田剛洋君） 卓球の導入については、体育館整備時に若干の数量はもう整備していますので、やろうと思えば現状できるんですけども、その台数全部を稼働する分の道具がないもので、新年度の予算のほうで追加を買うために計上したところです。

○議長（本郷良克君） ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 議案第9号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。議案第9号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(本郷良克君) 異議なしと認めます。議案第9号は原案どおり可決されました。
議案第10号から第14号を一括審議願います。ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(本郷良克君) 議案第10号から第14号の質疑を打ち切ります。
お諮りします。議案第10号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(本郷良克君) 異議なしと認めます。議案第10号は原案どおり可決されました。
お諮りします。議案第11号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(本郷良克君) 異議なしと認めます。議案第11号は原案どおり可決されました。
お諮りします。議案第12号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(本郷良克君) 異議なしと認めます。議案第12号は原案どおり可決されました。
お諮りします。議案第13号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(本郷良克君) 異議なしと認めます。議案第13号は原案どおり可決されました。
お諮りします。議案第14号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(本郷良克君) 異議なしと認めます。議案第14号は原案どおり可決されました。
議案第15号から議案第20号まで、令和6年度一般会計当初予算及び特別会計当初予算につき、一括議題に供します。事務局の説明を求めます。総務課長。

○参事・総務企画課長(太田和泉君)

[議案第15号 令和6年度今別町一般会計予算について説明]

○議長(本郷良克君) 昼の休憩を挟みます。1時5分から始めます。

午前11時45分 休憩

午後 1時05分 再開

○議長(本郷良克君) 休憩を解いて、会議を再開いたします。

山崎課長。

○町民福祉課長（山崎真直君）

〔議案第16号 令和6年度今別町国民健康保険特別会計（事業勘定）予算について
説明〕

○議長（本郷良克君） 平山事務長。

○診療所事務長（平山寛哉君）

〔議案第17号 令和6年度今別町国民健康保険特別会計（診療施設勘定）予算につ
いて説明〕

○議長（本郷良克君） 山崎課長。

○町民福祉課長（山崎真直君）

〔議案第18号 令和6年度今別町後期高齢者医療特別会計補正予算について説明、
議案第19号 令和6年度今別町介護保険特別会計（保険事業勘定）予算について
説明〕

○議長（本郷良克君） 田中副参事。

○産業建設課副参事（田中 譲君）

〔議案第20号 令和6年度今別地区簡易水道事業特別会計補正予算について説明〕

○議長（本郷良克君） 議案第10号を審議願います。成田議員。

○5番（成田精市君） 61ページ、婚活イベント事業委託料で159万5,000円計上されてい
ますけれども、これはどのような、どうやるのか、説明お願いいたします。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） こちら、婚活イベントですけれども、一昨年等も
婚活イベント、予算を計上したところでございますが、コロナ禍により中止してしまし
た。

それで、今回載せたのは、5類に移行したのもありますし、婚活イベントをそろそろ
実施してもいいのかということで、今回予算計上しました。内容といたしましては、以
前今別町開発センターで行ったような婚活イベント、そちらのほうを今考えているとこ
ろでございます。

○議長（本郷良克君） 成田議員。

○5番（成田精市君） これは、地域的には、県下全域から募集人員とか集めて、範囲と
してはどのような範囲でやるのか、説明お願いします。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 想定しているのは、まず第一には今別町の男性軍です。独身男性です。女性軍に関しては、県下全域を今考えているところでございます。

○議長（本郷良克君） 成田議員。

○5番（成田精市君） 今別で婚活の事業が行われようとしていますけれども、他町村では、こういうイベントを企画しているところはほかにあるものですか。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） こちらの婚活イベント、町で事業を考えたとき、ほかのところも一応見てみました。

例えば佐井村あたりなんですけれども、佐井村は、青森市内のアップルパレスを会場でやったというのがあります。ただ、そちらだと、今別の魅力をちょっと発信できないのかということで、今回想定しているのは、やはり町内で開催し、前回開催したときは冬だったので、できればちょっと暖かいというか、夏場とか秋頃かな、雪のない時期に来ていただいて、今別町内を女性陣に見てもらって、いろいろこう回って歩いて、そういった中でデートを重ねて、会場に来て、またいろいろイベントを実施できればというのを、今考えているところでございます。

○議長（本郷良克君） 成田議員。

○5番（成田精市君） やはり、人口増を考えた場合に、やはりこういう交流事業を盛大に、各市町村で行って交流を図り、人口増のために、最終的には結婚し、子供をつくってほしいものと私自身は願っております。

以上、質問を終わります。

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○4番（小倉潤二君） 61ページの関係人口イベント音響の委託料とか、関係人口事業コンテンツ委託料、地域資源開発磨き上げ事業委託料、この事業の内容を説明をお願いします。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 今の関係人口の関係の事業ですが、いろいろ考えていますが、先日土曜日に体育館で行なわれたさきっちょフェス、ああいったものがこちらの事業の対象になっております。盛大に400人、新聞報道では400人だったんだけど、それ以上にいたような感じはしました。

あと、地域資源開発磨き上げ事業委託料、こちらですが、12月の定例会でも、本間議員から、いろいろ、よい事例のところを視察に行ったほうがいいのではないかとということで、答弁させていただいたのが、こちらから行くのもそうですけれども、来ていただくのも一つの事業ということで、今回のこの事業に関しては、今別町に来ていただいて、その観光のプロの方とか、いろいろな分野のプロの方が来ていただいて、今別のいいところ、悪いところをちょっと検証していただきたいということがやりたくて、この事業を今回予算計上したところでございます。（「分かりました」の声あり）

○議長（本郷良克君） 福士議員。

○7番（福士和比古君） 私は、43ページの議会費のところですが、議員報酬についてお尋ねします。

現在の議員報酬は非常に安いと私は思います。さらに削減も入っております。

議員報酬というのは、終わった場合、その前に、今ほかの議員はこれから選挙がありますので、差し障りがあれば困るので、皆さんの同意は必要ございません。私の個人的な見解だと思って聞いていてください。

まず議員は、終わっても退職金がありません。私も、今退職金があればもらえるのですが。しかも議員年金も、私が2期目のときでなくなりました。要するに、議員が終わってしまえば、保証も何もないわけです。これでは将来のことを考えるときに、議員の成り手がなくなってしまうのではないかとということを、まず危惧しております。よって、なんとか議員報酬をもう少しアップして、併せて特別職の皆さんも、これは私が話さないで、町長自らお話しするわけにはいけませんので。あまりにも、町長はじめ特別職の皆さんの報酬は安過ぎると思うわけです。確かに財政が厳しい中で、こういったことの話合いは非常に難しいんですが、ですから私でなければ今言うことができないのではないかと、あえて今マイクを握っている次第でございます。

そこで、いろいろな点を、町長のお話も聞きながら進めたいと思うんですが、なんで財政難になっているのか。そこをひも解いてみますと、根幹になるのは、何としても少子高齢化による人口減と、これが一番の要因になるんじゃないかと、こういうふう考えております。私も何度か少子高齢化問題について質問したことがありましたけれども、どなたも適切な回答を得ることはできませんでした。また、回答することも難しい状態です。もちろん我が町だけではございません。全国的な問題であります。それだけ大きな問題だということであるかと思うんです。

そこで、町長はもちろん、いろいろな町のための指針をもって一生懸命頑張っております。今現在は、特にこの津軽線の問題等で汗を流しておるわけですが、なんぼ町長が一生懸命方針を打ち出して頑張ろうとしても、町長一人では何もできません。要するに、何を言いたいかというと、町長の右左を補佐する職員がどれだけ頑張ってくれるかにかかると思うんです。そういう意味で、今回この後人事案件が出てきますけれども、やはり町長が自分の目標、指針等を着実に具体化していくための努力が必要になってくると思います。

まず、そのためには、考えてみれば職員の人材の発掘だと思います。例えば、スポーツの世界等を見ても、今大谷翔平君が一生懸命、野球で全国的な、全世界的な賞賛を浴びています。物すごい、皆さんも急に毎日毎日報道しますので見っていますが、各協会のほうから、すごいもう引取り合戦で、世界一と言われるぐらいの報酬も今もらっているわけです。そのような人材を求め、発掘するという努力も考えてみる必要が出てくるのではないかと。

少し厳しい言い方になりますが、過去には、町長選が終わればもう新しい職員がどんどん入ってきます。裏話もいっぱいありました。これは話をしないことにしましょう。これでは、本当の人材は発掘にならないと思います。それなりのきちんとした、将来性のある、有望な人材を掘り起こすことがまず第一です。そして、その人材を育成する職員の育成というものも、大きな力点を置いていかなければならないのではないかと思います。議員の場合はいろいろなところで研修、視察研修あります。職員もやはり同等に予算をもって、いろいろなところで研修を受けさせていただきたいです。その上で、人事権は当然町長でありますので、本当の意味で適材適所という人間の採用をしていただくのが大事になってくるかと。上司の目だけを見ておべっか使っている、そういう職員は必要ないと思います。かといってくびを切るわけにもいきませんし、その辺のところを、これから町長に望みたいと思うわけであります。

ひとつこの点、まだまだありますが、先に町長に対しては、この議員報酬、それから特別報酬の在り方についてご意見をいただきたい。いかがでしょうか。

○議長（本郷良克君） 町長。

○町長（阿部義治君） 議員の報酬、これについては、先般も議員の皆さんと意見交換もしました。そういう中で、議員報酬の見直し等については、報酬審査会みたいなものをやはり設置して、令和6年度、そういう形で、議員報酬のみならず、特別職もあるし、

またほかの一般委員もありますので、報酬等の審査委員会を設置したいと思っています。

そういう中で、専門の皆さんで、各種委員も含めながらの報酬について検討し、今福士議員もおっしゃったように、県下40市町村の全部給料も、3役も全ての分、議員の分も出ていますので、それを比較しながら、今別は、議員報酬は下のほうです。今、元の報酬に戻っても、今別町は少ないほうです。それも含めながら、それは町の財政力もあるし、町の人口もあるし、またそれによって各市町村が様々な報酬審査会をやりながら議員の報酬を決めていますので、ぜひ今まで今別町、ずっとこれはやったことないので、ぜひ今福士議員の提言を基にして、それやってみたいと、やりたいと思っています。

それから、職員の研修等についても、今お話しがあったように、まず今これから議案でも、副町長の人事案件も出ています。ご協力お願いいたします。そういう中で、今職員をとにかく、研修をさせながら勉強していただいて、将来の幹部候補生を育てていきたいと。これは福士議員がおっしゃったように、町長一人ではできるわけがありません。そういう中で、今新しい副町長を迎えながら、様々な研修もさせながらということで、予算書にも今出ておりますが、若手職員も含めながら、職員が自主的に研修するための研修費を助成するという予算を出していますので、そういう形で皆さんにも、職員にも研修して、今の自分の職場に捉われず、全国的に先進的な事業を視察して、勉強するための助成金も今準備しました。

そういう関係で、職員の質を高めていきたいし、職員にも大いに勉強していただきたいと思っていますので、よろしくをお願いします。

○議長（本郷良克君） 福士議員。

○7番（福士和比古君） ありがとうございます。

やはり昨日、今日と、ニュースに大きく報道されています。京都府のある町の町長が辞職することになってしまいました。女子職員の尻を触ったとか、頭叩いたとか、いろいろなものが99、認定されただけでも99ですから、恐らく100以上のものがあったと思うんです。

ですから、脅かしとか恫喝とかではなくて、いかにして魅力ある職員が自分たちの町、議会を自画自賛できるような、そのようなまちづくりをするように努力をしていただきたいと、常々そう思っております。ですから、今後については、やはり、それもこれも、私たち議員ももちろんですが、人にただ言うのは簡単です。自分自身からまず範を示していくってということが最も大事ではないかと私は思います。過去から、昔から、自分自

身から、先頭を切ってやっていく。それによって財政も変わってきたという例もたくさんあります。そういったことを皆さんが、町長を先頭にして、まとまりのある今別町を築いていただけるようにお願いいたします。

以上でございます。

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○4番（小倉潤二君） 159ページです。

この間の一般質問と同様の内容になりますが、パートタイム会計年度任用職員の報酬です。来年度は567万円ぐらい予算計上していますが、前回よりこの報酬が上がっている。この内容を説明をお願いします。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） こちら、会計年度任用職員の報酬ですけれども、小倉議員すみません、今の予算ですが、これ昨年度に比べて低くなっています。

そこを、今どういう中身かということだったんですが、内容としては、募集したとおりの草刈りの作業員4名と、あと公園トイレの清掃員の部分の予算計上となっています。

○4番（小倉潤二君） トイレの清掃員の部分も入っているのですか。分かりました。

それから、この草刈りですが、以前は乗用の草刈り機を使っていましたよね。現在は手押しみたいで、ゆっくりした機械を使っていますが、なぜその機械にしたのか、説明をお願いします。

○議長（本郷良克君） 田中副参事。

○産業建設課副参事（田中 譲君） 乗用のほうが、ちょっと整備にお金がかかるというのと、あと安全面も考慮しまして、今の手押しのほうに切替えたということになります。

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○4番（小倉潤二君） 確かにそうなんでしょうけれども、今年度の草刈りを見ても、この草刈りする場所です。これが今までどおりに回っていないような気がするんです。実際苦情も来ています。あの乗入れの機械のほうが何人分も仕事するんですよ。すごい仕事量があるんです。あれだと、今の10倍ぐらいもかかるんじゃないですか。その分で、その草刈りの作業する箇所が、回数が減っているように私は見えるのですが、その辺どういうふうにとっているんでしょう。

○議長（本郷良克君） 田中副参事。

○産業建設課副参事（田中 譲君） 作業する場所のほうも増えてきていますので、多少

時間はかかるんですけども、安全面を考慮して、手押しのほうで作業していただいております。

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○4番（小倉潤二君） 一般質問でも申し上げましたが、作業効率を上げるためにも、やはり乗用のもののほうが仕事量としてはうんと効率がいいんです。

危険面とかそういう面ではちょっと何かの対策しなければならないと思うのですが、その辺、今の地形だとやはり時間かかり過ぎます。

その機械が終わるまで、人がそこに残っているんですよね。それだと、今までどおりの作業ができないように私は見ているんですけども、その辺いかがでしょう。

○議長（本郷良克君） 田中副参事。

○産業建設課副参事（田中 譲君） そうです。総合的に考えてみまして、手押しのほうがいいのか、乗用のほうがいいのか、検討したいと思います。

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○4番（小倉潤二君） なんとかその辺考えながら、本当に回る箇所が減っているんです。苦情というより、草刈りが遅れている分、草が生えてしまって、自転車乗っていて転んだ人もいるし、その苦情もあったし、とにかく人が足りないのか、何が足りないのか、私は分かりませんが、回れていない。本当にそういうのが見受けられました。

あともう一つ、これ言い訳じゃないですけども、一般質問でも聞いて、ブッシュクリナーのチップソーの歯の枚数を聞いたのは、歯の枚数で仕事量が分かるんです。歯を使っていれば、仕事ははかどっている。私はそういうふうに感じています。実際、答弁では130枚、それでも期間が6か月ですよね。以前業者に委託していたときは5か月で180枚から200枚使っているんです。歯が少ないということは、仕事をしていないということなんです。草を刈っていないということなんです。それを私は言いたかったんです。職員と朝のミーティング、打合せも含めて、そういうのを全部打合せしながらやらないと作業員が遊んでしまうんです。ですから、その手押しの草刈り機、もうあの代わりに使っている草刈り機も、多分草刈りしていただいた手作業の草刈り機は、多分休んでいるんですよね、多分。その辺、もっともっと改良していかないと、草刈りが間に合いません。職員も導入しないと間に合いません。

ですから、その辺のところ、朝の打合せとか、前日の仕事の最後にでも打合せしながら、順序よく回れるように、そういう段取りを組むような打合せをして、この草刈り

を進めてほしいと思います。

以上です。

○議長（本郷良克君） 本間議員。

○1番（本間闘士君） 61ページから、地域おこし協力隊とか、まちおこしに関する予算が計上されております。

今回、この予算を見て、これまでにない取組が非常に多いのではないかと感じました。

例えば、先ほどの職員の研修、自分たちから進んでいけるような環境をつくったりとか、これまでになかった地域資源発掘の事業を委託したりとか、今別町PR動画制作委託料、こちらも先ほど新規でというお話でした。

このまちおこしをしていく中で、一つ気になった点がありまして、地域おこし協力隊の受入れ委託料と、募集のチラシの作成料が計上されております。そちらのほうについてちょっと説明していただければと思います。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） こちらに関しても、前回の定例会で本間議員からご質問ありましたが、まず今回、当初予算で計上したこの地域おこし協力隊ですけれども、前回申し上げたとおり、1次産業への担い手等に係る委託型のものと、地域おこし協力隊と、完全フリー、自らが今別町に対してこういうことやればいいんじゃないかという、そういう完全フリーの協力隊、この2パターンを今回募集したいということで、この予算を計上しているところであります。

ただ、予算計上して、ホームページに載せて、それでいいのかというわけではないので、やはり情報発信というのは非常に必要です。ですので、今回、プロではありませんが、こういったチラシも、きちんとしたものをつくって情報発信して、呼び込むという作戦で、今回予算を新たに計上させていただいたところでございます。

○議長（本郷良克君） 本間議員。

○1番（本間闘士君） ありがとうございます。

近隣の自治体で、例えば今おっしゃるように、ある程度活動内容を絞った形での協力隊の募集というのはあるものでしょうか。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 近隣といいますか、県内ですとやはり青森県ですので、1次産業に従事していただきたいとか、また担い手不足のところに、派遣型では

ないですけれども、そういった専門的な部分に従事する形はあります。

また、もう一方は、やはり先ほど申し上げましたが、フリーな感じで、提案型のほうの協力隊というの、その2パターンがまず大きいところです。

○議長（本郷良克君） 本間議員。

○1番（本間闘士君） もしこれで、仮に今別町にそういった協力隊の方がいらっしゃってくれたら、近隣の自治体との差別化にもなるような気がしますので、非常に期待して事業を進めていただきたいと思います。

次に、続きまして、65ページにあります第2青函トンネル構想、こちらの交付金についてなんですけれども、これは以前から阿部町長が推し進めている政策の一つでもあると思いますが、令和6年度、この交付金を予算化するにあたって、阿部町長の考えを改めて聞かせていただきたいと思います。町長どうでしょうか。

○議長（本郷良克君） 町長。

○町長（阿部義治君） 今年度、第2青函トンネルの助成金という形で、協議会のほうに交付金を載せておりました。

令和5年度は立ち上げで、70万円という交付金をもらいながら事業を展開しました。

令和6年度の事業展開、協議会、これから役員会、総会と続きますが、令和6年度は、まず一つは7月頃に、まず先般総合体育館で行った特別講演という形で、地方のほうから講師を招いてまずやりたい。その実施場所もやはり7月頃、先生の日程と合わせて、まず青森市内でやりたい。そして、当然県知事にも出てもらいたいし、県議会議員の皆さん、青森市議会議員の皆さん、建設会社の皆さん、大勢の方を呼んで、青森市内のホテルで開催したいということで今思っております。

あともう一つは、これからの動きを今、国会議員の先生方からも今アドバイスいただいております。まず、国交省等に一回協議会の役員で国会を訪問し、今別町と、それから北海道の知内町の町長と連携しながら、国のほうに一回活動したい。それから、新年度入れば早々に、できれば今の促進協議会が、まだ県知事に正式に挨拶していませんので、新年度が始まれば、知事の日程と合わせて、これから北海道新幹線推進の会の趣旨を知事にお話ししに行きながら、7月頃予定される特別公演にも、ぜひ知事も出ていただいて、挨拶をいただきながら進めていきたいということで、これからまた福島町とも連携をとりながら、予算規模が今30万円増えましたけれども、今別町も福島町もそういう形で、第2青函トンネルの建設を目指しながら、県、国に働きかけていきたいという

ことで、今回計上しております。

○議長（本郷良克君） 本間議員。

○1番（本間闘士君） ありがとうございます。

第2青函トンネルは、実現したら経済効果等を考えると、非常に期待が持てる事業となっておりますので、引き続き令和6年度も頑張っていたきたいと思います。

議長、続けて質問よろしいですか。

○議長（本郷良克君） はい。

○1番（本間闘士君） 99ページにあります、青森市営バス無料乗車証委託料なんですけれども、すみません、これは確認です。これ、昨年の予算の中にもあったか確認させてください。

○議長（本郷良克君） 山崎課長。

○町民福祉課長（山崎真直君） これは、昨年の予算にもあり、もう数十年、この予算は取っております。（「分かりました」の声あり）

○議長（本郷良克君） 福士議員。

○7番（福士和比古君） 先ほど町長が、第2青函トンネルの予算基準のことを説明しておりました。私も聞こうかと思っていたのですが、先に話しに出てしまったので中倒れしてしまったのですが、この100万円っていう計上、もう少し力を入れるために、200万円とか300万円とかってやったほうがいいのではないのでしょうか。100万円では何もできないですよ、町長。いかがですか。

○議長（本郷良克君） 町長。

○町長（阿部義治君） 財政厳しい折からと話す、全部話にならないので答えるけれども、まず今予算を積み重ねて行って、まず一等、最初青森市内でこの講演会のほうに、恐らく講師に二、三十万円いくのかという感じがありますし、国会のほうに行くのにも、また役員の皆さんも行くし、そういう形でやるので、あとポスターを作成したり、パンフレットを今、制作に入っています。講習会等にパンフレットを配りたいと今やっていますので、民間の方がパンフレットの助成費もなにかやってくれるみたいで、今民間の方がやってくれていますので、そういう形では、意外とお金が経費削減できるので、福士議員のおっしゃる気持ちは分かるのですが、まず100万円とどめておきたいと思っています。もし足りなければ9月補正というのも考えます。

○議長（本郷良克君） 福士議員。

○7番（福士和比古君） 分かりました。

ひとつ、なんとしても我が町の将来の展望のために、ぜひともこれは頑張っていたきたいと思います。

次に、私もちょっと続けてもいいですか、一つだけ。

額としては小さいですが、111ページ、ここに、自殺対策協議会委員報酬と、報酬が2万7,000円計上しています。これはどのような活動をするのか、説明を求めます。

○議長（本郷良克君） 山崎課長。

○町民福祉課長（山崎真直君） これは、今年度に第2期の自殺対策の計画を現在策定しているところですが、その計画の進捗状況や、皆さんからの意見を聞くために、この委員会を設置して、年に1回か2回開催するというものになっております。

○議長（本郷良克君） 福士議員。

○7番（福士和比古君） この間、委員会のときに、私は同じ質問を町長投げかけた経緯があります。一行だけですから、大した、大きな問題ないように見えますし、金額も2万7,000円ですからあまり注目されないのではないかと思います。やはり自殺するまで追い込まれるという、その理由は、この間の課長の答弁で言えば、調べてみたところ、病気を苦しめたとか、もしくは、考えられるのは、金銭的な問題等々いっぱいあると思います。この点について、やはり、これも2万7,000円、ただ委員報酬だけですから、もう少し力を入れて、自殺するだけの悩みの方ですので、なかなかそれを、自分の心の中を吐露して相談するというのは容易なことではないと思います。

ですから、町として、何とかそういった悩んでいる方々が相談できやすいような内容をつくっていただければと思います。もう一度、具体的なことを考えていましたら答弁を求めます。

○議長（本郷良克君） 山崎課長。

○町民福祉課長（山崎真直君） この自殺対策につきましては、今、数年前から、弁護士や司法書士の方などをお招きして、そういう相談を受けております。そのほかにも町、あと社会福祉協議会、県社協において、そういう様々な相談を受けて、現在対応しているところです。

この自殺対策につきましては、町民福祉課だけではなくて、役場全体で取り組んでいかなければならないことだと思っておりますので、今後も役場全体で、皆さんの意見を聞きながら進めていきたいというふうに考えております。（「分かりました」の声あ

り)

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○4番（小倉潤二君） 73ページです。

駅前広場のイルミネーションの設置委託料です。

このイルミネーション、2016年3月に新幹線開業したんですけれども、今年で8年目になりますよね。今でもまだ130万円ぐらいのこの予算つけているんですけれども、これは、区切りでやめるとかそういうのを考えているのでしょうか。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） こちらのほうですが、今小倉議員おっしゃったとおり、10周年を今めどで考えているところでございます。

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○4番（小倉潤二君） もし考えているとしたらいいんですが、毎年この130万円、こういう予算つけていますので、例えばこれ設営の方々のご苦勞もあるんですけれども、今、あと2年で10年になるんですよね。区切りになるんです。

だから、このイルミネーションそのものでなく、違うものでライトアップするとか、そういうことを考えてやらないと、これから続きっていうやつではないですよ。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） まずはイルミネーションということで、10年考えています。その先に関しては、例えばイルミネーションではなく、別のライトアップしたものが、たしか三沢のほうとかそういったところで行っていると思います。そういったものを参考にしながら、駅前のライトアップなどのにぎやかさ、そちらを含むと、10周年終わってからも、もし議員の皆様、予算等ご可決していただけるのであれば続けていきたいと思っているところです。

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○4番（小倉潤二君） 分かりました。

本当に、毎年この130万円ぐらいかけているので、もうとりついた状態にしておけば、いずれもスイッチ入れてつけるような状態にすればお金がかからないんですよ。一番最初の投資だけでいいんですけれども、毎年毎年取り外しとか付け加えるとなると、また経費がかかってしまうので、その辺これからまたみんなと考えながらやってほしいと思います。

あと、続けていいですか。

145ページの工事請負費の林道標識設置工事ですが、これはどういった内容の標識なのでしょうか。

○議長（本郷良克君） 田中副参事。

○産業建設課副参事（田中 譲君） 林道標識設置工事についてですが、こちらは町が管理する林道について、始点と終点を明らかにする看板を設置するものになります。

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○4番（小倉潤二君） それは、町で管理している林道というのは何箇所ぐらいあるのでしょうか。1か所ですか。

○議長（本郷良克君） 田中副参事。

○産業建設課副参事（田中 譲君） 今回予算計上したのは、2つの林道になります。

○4番（小倉潤二君） その看板は、どういうふうなものを書いた看板なのでしょう。

○議長（本郷良克君） 田中副参事。

○産業建設課副参事（田中 譲君） 始点と終点、あと管理している管理者の表示になります。

○4番（小倉潤二君） 随分高いものなんですね。

これ4つということは4、終点、起点になるんで4か所ですね。4か所で200万円。結構金かかるものなんですね。

では、ついでの質問なんですけれども、まず昨年、2年前の豪雨で、各林道がもう通行できない状態になっておりますよね。前回質問したときは、課長はこれから営林局のほうと相談してみますということで返事いただいているのですが、その後の進捗とか、そういうのがあったら教えてもらえますか。

○議長（本郷良克君） 田中副参事。

○産業建設課副参事（田中 譲君） ほぼ国が管理する林道が被害を受けておりましたので、現在も国に対して修繕の要望をしているところでございます。

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○4番（小倉潤二君） これからまた春が来て、もう山菜の時期になりますので、その辺早めに、全部開けようということではないんです。とりあえずここだけは開けよう、ここだけは開けようとかは営林署のほうから、現在は森林組合になっていますけれども、そういう確約とかもあってくれば一番いいのですが。

○議長（本郷良克君） 町長。

○町長（阿部義治君） 今、森林管理署のほうも、署長も2度ほどいらっしゃって現場を説明したんですが、全県的な問題でなかなか進めないということで、今、長川、上股川、そっちのほうをまず修繕を第一に向かってもらいたいということでお願いします。現在河川の修繕も行っていきますので、河川が終われば林道のほうに入っていくと。主になるのは長川の林道と上股林道ですので、そっちのほうを優先してなんとかやってくれるようにということで、先般、正月先も森林管理署の署長と今お話しし、お願いしていますので、もう少し時間がかかりますが、お待ちください。

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○4番（小倉潤二君） 分かりました。ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

もう一点です。これは、先にお願しておきます。実は、金のかかることなので申し訳ないんですが、村元から今別中学校に入る道路です。あそこ丁字路になっていますよね。海岸から入るところ。あそこでけんかもあるんですけども、あそこは右折左折、3つの道路になるんです。左に曲がる道路と、山崎方面に行く右折の道路と、あと入ってくる、村元から入ってくる3つの道路になるんです。こっちで、山崎方面に曲がろうとすると、どうしても白線がきいてしまって、入ってくる車からにらまれるんです。幅をとっているっていう感じで。ですから、あそこをちょっと、けんかの原因にもなるし、にらまれるし、白線をなんとか引いてもらいたいのですが。

○議長（本郷良克君） 町長。

○町長（阿部義治君） まず国道に出るまでは町道ですので、止まれの標識までは。

前も小倉議員からその白線の件、指摘ありましたので、春先に建設担当と相談しながら、早めにあそこ対応したいと思っています。

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○4番（小倉潤二君） 危険ですので、なんとか早めによりしくお願いいたします。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○3番（田中哲也君） 130ページです。農業振興費です。

再三、何度か一般質問でも二股ガラスハウスを取上げてきました。今まで何度か一般質問でも取上げてきましたけれども、時折もうガラスハウスというより、もうガラスがない状態で、こうやって予算計上されて賃料とか払っていくと思うんですけども、あ

の使えないハウスにこれから先もお金をかけていく。この先どのような考えがあるか、お聞かせください。

○議長（本郷良克君） 町長。

○町長（阿部義治君） あのガラスハウス、ガラスがついていないハウスです。

あそこ、私は撤去してしまいたい。そして地権者に土地を返したい。これが私の考えです。

ただ、今建っているハウス、鉄骨棟、もし無料でも持っていく人があるのであればということで今話はしていますが、誰もいなければもう撤去してしまいたい、お金はかかるけれども。地権者には長い間お借りしたので、地権者には土地を返したい、そういう考えでおります。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○3番（田中哲也君） ありがとうございます。

鉄骨に関しては再利用できると思うんですよね。多分欲しい人は多々いると思うので、例えば壊す段階が決まった時点で毎戸配付なりなんなりしていただいて募集すると、多分欲しい人は出てくると思います。実際僕も欲しいと思いますので。例えば農業をやっていたり畜産をやっていたりしている人は、例えばあれで車庫を建てたり、倉庫を建てたりする。用途はいろいろあると思うので、その辺も検討しながら考えていってほしいと思います。

○議長（本郷良克君） 町長。

○町長（阿部義治君） 2年前からそういう話もずっと来たんですが、頓挫しています。

ですから、これから皆さんと相談して、全町にチラシをまいて、無償で欲しい方は持って行ってください、町は残ったものを解体します。それが一番いいと思っていますが、そのやり方について、広報紙なりで募集するがいいのか。お金をとるのか。それも含めて話を詰めて、4月以降になればすぐ、それは取りかかっていたいと思っています。

（「分かりました」の声あり）

○議長（本郷良克君） 福士議員。

○7番（福士和比古君） 197ページをお開きください。

校長会の活動助成金47万1,000円という計上になっています。この説明を求めます。

○議長（本郷良克君） 遠田課長。

○教育課長（遠田剛洋君） こちらのほう、町校長会からの助成金という形で、中学校の

中体連の参加費であるとか、英語検定とかの受験料とかの補助として、校長会のほうの予算として交付しているものになります。（「もう一回はっきり言ってくれませんか」の声あり）

すみません、中体連とかの参加費であるとか、英語検定、漢字検定などの受験料として、校長会のほうから交付する補助金として支払われるものになります。

○議長（本郷良克君） 福士議員。

○7番（福士和比古君） 何か納得できないような話でしたが、分かりました。

併せて、先般名古屋市の教育委員会で、人事が発令されるような時期になると、校長会のほうから、教育委員会に寄附金と思われるような金が出ていたと。それも、いつも例年のごとくそれが出ていたということで、現在名古屋市のほうでは調査しているみたいですが、我が町ではそういったことは、よもやないとは思いますが、その辺、教育長いかがでしょうか。

○議長（本郷良克君） 教育長。

○教育長（佐藤泰仁君） 私も新聞報道を見て、びっくりしました。普通あり得ないようなことではないかというふうに思っております。

本町ではもちろんありませんし、私以前青森市、それから弘前市で教員として勤めたことがあります、そういうことはありませんでした。

以上です。

○議長（本郷良克君） 福士議員。

○7番（福士和比古君） 公平平等でなければならない教育、その中の最高峰である教育委員会で、このような疑念を持たれるような行為があったと、非常に残念でほかならないのですが、ぜひともこういったことは我が町では絶対にないというふうにして、これからはそういった面については配慮して、町の教育行政を進めていっていただきたい。よろしくをお願いします。

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。小倉議員。

○4番（小倉潤二君） もう一つだけ、すみません。

事業の内容だけ説明をお願いします。

65ページ、今別町創業支援事業補助金。これはどういう事業なんでしょう。上から2番目です。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君）　こちらですが、例えば今別町のほうに来ていただいて、空き家とかそういったところを活用して、まず店を開きたいとか、何かこうやりたいという方がいたときに、町のほうからお店というか、立ち上げるために支援する補助金になっています。（「その下の空き家というものも同じ内容ですか」の声あり）

○議長（本郷良克君）　総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君）　似たような内容になっていますけれども、上のほうは空き家とか空き店舗というわけじゃなく、相当幅広くなっていますが、下のほうは完全に空き店舗、そういったところを活用した事業に対する補助ということになっております。

○議長（本郷良克君）　福士議員。

○7番（福士和比古君）　199ページの工事請負費、旧今別小学校教員住宅の解体工事、600万円計上されています。町長、これはどういうものでしょうか。正式にいけば、工事ということになれば、町にきちんと指名願を出している業者でなければならないということになるかと思うんですが、非常に今建築業者、特に大工、仕事がなくて厳しい状態にいるのは現実でございます。この辺、たしか4棟でしたよね。3棟でしたか。現在の予想として、一括で発注するのか。それとも一つ一つ別々に、正式な指名願等を出していない業者でも面倒見るとかそういったことを考えておりませんか。

○議長（本郷良克君）　町長。

○町長（阿部義治君）　基本的には入札指名委員会のほうで協議しますし、今3棟ですので、一括でいけば安いのは当然かと思っています。一棟一棟いくと3回分の解体になりますので、その辺は、地元の業者も大分皆さんが疲弊していますので、その辺も考慮しながらまた考えていきたいと思っています。

今のところは一棟一棟での予算で、合体して持っていますので、それと合わせて3棟分で六百幾ら出ますので、その辺はこれからまた悩みながら進めていきたいと思えます。

○議長（本郷良克君）　福士議員。

○7番（福士和比古君）　今、繰り返しになりますが、本当に一匹狼と言う言葉はよくないですが、やっている大工はほとんど仕事ないです。出稼ぎに行こうにも、今度高齢化になっていけば、今度頼んでくれないと。何も仕事がないということで、いつも嘆いておりますので、いろいろな点で厳しいことになるかもしれないんですが、もし話合いをして、そういったものが認められるのであれば、そういうふうな発注の仕方もありき

かと思いますので、よろしくをお願いします。

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。（「ありません」の声あり） ない。本当にない。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） ないようですので、議案第15号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。議案第15号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第15号は原案どおり可決されました。

議案第16号から第20号を一括審議願います。ありませんか。

（「なし」の声あり）

議案第16号から第20号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。議案第16号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第16号は原案どおり可決されました。

お諮りします。議案第17号を議案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第17号は原案どおり可決されました。

お諮りします。議案第18号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第18号は原案どおり可決されました。

お諮りします。議案第19号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第19号は原案どおり可決されました。

お諮りします。議案第20号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第20号は原案どおり可決されました。

議案第21号議題に供します。

事務当局の説明を求めます。田中参事。

○産業建設課副参事（田中 譲君）

〔議案第21号 令和6年度今別地区簡易水道事業特別会計予算について説明〕

- 議長（本郷良克君） 議案第21号を審議願います。小倉議員。
- 4番（小倉潤二君） この間一般質問でも、町長のほうからポンプの入替えはすると。これは消耗品なので、これからも度々取り替えていかなければならないものです。この門扉はこれ以前からあるものを今腐食とかそういうやつで今改修するという工事になるのですか。
- 議長（本郷良克君） 田中副理事。
- 産業建設課副参事（田中 譲君） 門扉とフェンスについては、現在ついているものが大分劣化していますので、その更新となります。
- 議長（本郷良克君） 小倉議員。
- 4番（小倉潤二君） 分かりました。
- 浄水場ですので、やはりきれいにしないと、見た目も悪いですし、人間の飲む水なんで、浄水場の周りも草刈り、草刈りに常に話しが入っていきませんが、草刈り等も行って、きれいにしていきたいと思います。よろしくお願いします。
- 議長（本郷良克君） ほかにありませんか。
- （「なし」の声あり）
- 議長（本郷良克君） 議案第21号の質疑を打切ります。
- お諮りします。議案第21号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。
- （「異議なし」の声あり）
- 議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第21号は原案どおり可決されました。
- 本日はこれをもって散会いたします。
- 午後2時30分 散会